

別記仕様書Ⅲ

ふん尿調製管理業務

I ふん及び堆肥等運搬・調整作業【飼料生産技術G】（肉牛G、衛生G、中小家畜G）

1 作業時期

4月から翌年3月とする。

2 作業内容等

(1) ふんの運搬

畜舎施設の堆肥舎に堆積したふんをショベルローダーですくい上げ、ダンプトラックに積み、集中堆肥舎及び総合堆肥舎に運搬する。

運搬した堆肥の積み方等は、状況により業務担当員（飼料生産技術G）が指示する。

※必要に応じて（ふん及び堆肥の形状・状態を見て）前回分と混合しながら堆積する。

※輸送に当たっては道路にふんを落とさないよう注意し、一連の作業終了後は、通路や施設内を清掃する。

(2) 集中堆肥舎、総合堆肥舎の切り返し作業

4つのハウスからなる集中堆肥舎においては、ハウス間の移動によりふんの切り返しを実施する。

切り返し作業頻度等は堆肥舎の全量を対象とし、月1回（年12回）とする。

(3) 堆肥舎の管理

集中堆肥舎及び総合堆肥舎の排汁が流出しないよう、定期的に排汁溝を掃除するとともに、管理に必要な箇所の草刈りを実施する。

3 作業場所等

年間のふん搬出量は約4,000tとし、想定される搬出場所、1回の排出量及び頻度は次表のとおりとし、搬出場所の位置図は地図4とする。

なお、搬出の順番は業務担当員（飼料生産技術G）が別途指示する。

また、ふんの堆積状況に応じて搬出時期や頻度に変更される場合は、業務担当員（飼料生産技術G）より別途指示する。

家畜ふん等の搬出場所等

| グループ  | 搬出場所     | 1回の搬出量    | 頻度                   | 備考    |
|-------|----------|-----------|----------------------|-------|
| 肉牛G   | 和種馬保存厩舎  | 40t程度     | 年3回                  | パドック内 |
|       | 肥育試験牛舎   | 30～70t程度  | 毎月                   | パドック内 |
|       | 繁殖試験牛舎   | 15t程度     | 毎月                   |       |
|       | 成雌牛舎     | 50～200t程度 | 毎月                   |       |
|       | 総合検定牛舎   | 20t程度     | 毎月                   |       |
|       | 肉牛育成牛舎   | 30t程度     | 毎月                   |       |
|       | 黒毛肥育試験牛舎 | 10t程度     | 毎月                   |       |
|       | 黒毛ドナー牛舎  | 50～100t程度 | 毎月                   |       |
| 家畜衛生G | 育成試験牛舎   | 50t程度     | 年3回                  |       |
|       | 衛生試験畜舎   | 10t程度     | 年6回                  |       |
| 中小家畜G | 繁殖羊舎     | 15t程度     | 約6回                  |       |
|       | 試験羊舎     | 5t程度      | 約7回                  |       |
|       | 幼雛舎      | 4t程度      | 年7回                  | フェンス内 |
|       | 鶏舎       | 5t程度      | 毎月                   |       |
| 中小家畜G | 豚舎       | 4t程度      | 4・6・8・10<br>12・1・2・3 |       |

ふん尿調製管理業務

4 使用機械等

ショベルローダー、ダンプトラック

※1回ふん搬出作業終了時まで、作業機械を当場に置くこととする。

Ⅱ 尿当運搬・散布作業【飼料生産技術G】

1 作業時期

5月から翌年1月とする。

なお、具体的な時期は業務担当員（飼料生産技術G）が別途指示する。

2 作業内容等

畜舎の尿溜等からバキュームし採草地等に散布する（3.3t/10a程度）

なお、年間の取扱量は約1,800m<sup>3</sup>とする。

また、冬期間に汲み取りを実施する場合は、スラリーストアに搬入する。

3 作業場所等

尿等の汲み取り場所・時期及び散布先等は次表のとおりとし、施設場所は地図5とし、具体的な作業場所は業務担当員が指示するので、業務処理責任者は確認すること。

また、鶏舎汚水柵3箇所の実施場所、順番等は汚水のたまり具合を見ながら業務担当員が指示する。

なお、散布場所は採草地及び放牧地の一部とし、業務処理責任者は粗飼料生産等業務受託者と協議すること。

また、尿等の貯留状況に応じて搬出時期や頻度は変更される場合があり、業務担当員より別途指示する。

尿等の汲み取り場所・時期及び散布先等

| グループ    | 汲み取り場所      | 汲み取り時期   | 散布先等     |
|---------|-------------|----------|----------|
| 肉牛G     | 成雌牛舎（曝気槽含む） | 5・9・11月  | 採草地及び放牧地 |
|         | 繁殖試験牛舎（曝気槽） | 511月     | 採草地及び放牧地 |
|         | 肉牛育成牛舎      | 7月       | 採草地及び放牧地 |
|         | 黒毛肥育牛舎      | 5月       |          |
| 家畜衛生G   | 育成試験牛舎      | 5・9・11月  | 採草地      |
|         | スラリーストア     | 11月      | 採草地      |
|         | 衛生試験畜舎      | 5・9・11月  | 採草地      |
|         | 隔離試験牛舎      | 11月      | 採草地      |
| 中小家畜G   | 繁殖羊舎        | 10月      | 採草地      |
|         | 試験羊舎        | 10月      | 採草地      |
|         | 鶏舎（汚水柵3箇所）  | 6・8・9・11 | 採草地      |
|         | 豚舎（汚水柵）     | 5・11     | 採草地      |
| 飼料生産技術G | 集中堆肥舎       | 5・10月    | 採草地      |
|         | 総合堆肥舎       | 5・10月    | 採草地      |

4 使用する機械等

バキュームカー（沈殿物も汲み出す能力を有するもの）

別記仕様書Ⅲ

## ふん尿調製管理業務

### Ⅲ 作業期区分の設定

本ふん尿調製管理業務は通年の作業となることから、4月から8月までを「ふん尿調製管理業務Ⅰ」、9月から翌年3月までを「ふん尿調製管理業務Ⅱ」と年間の作業を2期に区分する。

乙は各期作業が終了毎に実績報告書（別記第14号様式）を甲に提出し、甲の確認を受けた後、請求するものとする。